

第3回ESD連続セミナー概要報告

奈良教育大学 大西 浩明

- ◇実施日時 2022年7月7日(木) 19時～21時
- ◇方法 対面式とZOOMによるオンラインのハイブリッド開催
- ◇場所 ESD・SDGsセンター多目的ホール
- ◇参加者数 対面14名 オンライン52名 計66名
- ◇内容 「ESDー教師としての基礎的力量ー私の保護者の方との向き合い方ー」
奈良教育大学附属幼稚園 副園長 長谷川かおり氏

あなたにとって保護者のイメージは？
(10段階顔で表してみてください)

【保護者とは・・・】

子どものことを教えてもらう存在

子どものためには言うべきことは言います！

(親になって分かる親の気持ち)

好きになってもらう相手(親が変われば子どもは変わる)

Aさんとの懇談

ひとりの大人として尊敬 「親子で育つ幼稚園」 子育てを楽しんでほしい

子どもを共に育てる存在



1 学期の参観日の時の話 (5月中旬 年中・年少児)

入園してからひと月半 1年かけてじっくり育てていきましょう

「安心して力を発揮できるように」

① 子どものすることを認める(認める・共感する・褒める・気持ちを伝える)

否定・比較・非難では・・・

② 子どもの気持ちや思いを受け止める(安心感 まずは共感・認める・子どもを信じる)

一緒に落ち込むのは・・・

③ 子どもの話を楽しそうに聞く(うなずく・繰り返す)

④ ありのままを受け止める(自尊心) 得意なことより苦手なことに目が行く

幼稚園、先生を信頼して、みんなで一緒に子どもを育てましょう

(年長)

ゆったり構える

プラスのサイクルが大事(達成感、粘り強さ) マイナスのサイクルは断ち切る

話をしっかり聞く → 考える力が育つ

子育ての一番に栄養は「笑顔」

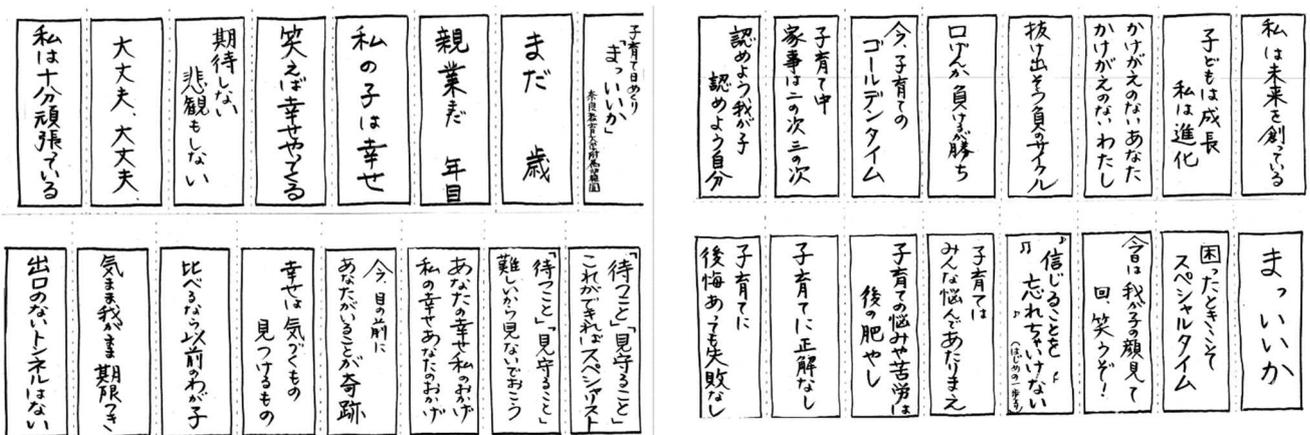
1 学期最後の懇談では 「ありがとうのひとつ」 それをみんなで共有することが大事
 節目には必ず振り返ってみる 楽しかったこと、よかったことを繰り返し味わう

子どもの人生は子どもの人生 子どもは言うように育たない
 ワクワドキドキ そんなジェットコースターのような子育てを楽しむ

【魔法の言葉】

「子どものおかげ」「できなくてあたりまえ」「短所と長所は同じ」「気まま、わがまま期限付き」
 「比較するなら、以前のわが子」「まだ〇歳」「親業まだ〇年目」「子育てに正解なし」
 「まっ、いいか」・・・

日めくりにしてみました



いちばん心に刺さるのはどれ？ 【グループで出し合ひましょう】



今までできていたことができなくなると親は心配
 最近子どもが園に行きたがらない
 最近怒られるようなことばかりする
 そんなとき、若いころは何となくわかったようなことを親に伝えていた
 先生の言ってることは分かるがしっくり来ていない

乳幼児期からの子育て支援で親が子育てに自信を持つことが大切

保護者が作成するドキュメンテーション

フォトチャットを園内研修でやってきた 保護者にしてほしかった

↓

未就園児親子クラスでの取り組み

「きょうのひとこま」20枚撮影 その中から1枚選んでコメントを書く

【保護者の声】

こちらを向かなくても真剣に取り組む様子を撮影するようになった

他の親御さんの目線はちがうんだなあと思った

一緒に遊ぶより、客観的に見る機会になっている

毎回できることが増えていることに気付くことができた

手を貸さずに見守り、できたら褒めるようになった